

参加
無料

夏休み親子歴史教室

伝統文化を学ぼう

－紙漉きと書道－

向日市内の西向日住宅地には、^{じゅがくぶんしょう}寿岳文章という学者の家だった「向日庵」という建物があります。^{こうじつあん}向日庵という建物は、^{えいぶんがくしゃ}英文学者だった^{けんきゅうしゃ}寿岳文章は和紙の研究者でもあり、この家^{きよてん}を拠点として活動していました。

今回の歴史教室では、向日庵や寿岳文章、和紙文化について学び、本格的な^{かみす}紙漉きを体験して、^{たいけん}和紙うちわを作ります。3日目は書道を学び、自分で漉いた紙や和紙うちわに筆で文字を書くこともできます。ぜひご参加ください。



日時

令和8年(2026) 7月22日(水)・23日(木)・24日(金)

①午前10時～正午 または ②午後1時30分～3時30分

※①、②どちらかをお選びください。1日完結ではなく、3日間同じ時間の連続教室です。

対象

向日市在住・在学の小学3年生～中学3年生とその保護者【定員：①、② 各16人】
(1世帯につき保護者は1人まで。児童・生徒のみの参加も可能です。)

講師

田村正さん（紙漉き）、松村健一さん（書道）

会場

向日市文化資料館 2階 研修室

自分で漉いたはがき大の和紙（3枚）、和紙のうちわ、書道の作品を持ち帰っていただくことができます。

持ち物

- ・筆記用具
 - ・水を入れて凍らせた350～500mlのペットボトル（1日目のみ必要です。）
 - ・はさみ（2日目のみ必要です。）
 - ・習字道具セット＜筆、硯、墨または墨汁、文鎮、下敷きなど＞（3日目のみ必要です。）
- ※習字道具のレンタルはありません。各自でご用意ください。

申込み

7月4日(土)午前10時以降に、文化資料館へ直接、または電話（075-931-1182）でお申し込みください。定員（①、② 各16人）になり次第、締め切ります。

向日市文化資料館

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-1

TEL 075-931-1182

<https://www.city.muko.kyoto.jp/site/shiryokan/>

向日市文化資料館ホームページ